

東はりま甲南会報

第15号

発行

平成24年5月15日

私の「健康学」。

私は今年で97歳になりました。未だ週4回、姫路の自宅から病院にきて、患者も診察している現役の”理事長”です。

私が日々気を付けていることは

一、甘いものを抑える（砂糖は敵）。

二、塩分を控える。

三、今は手も動く、足も動く、耳も聞こえる、「今が一番！」。

毎日「今が一番！」と思うこと。

会員諸君も元気に仕事に、日々の活動に励んで下さい。

そして周りの方々、特にご家族に健康の

大切さを伝えて下さい。



ごあいさつ

東播磨甲南会
(旧制理科 昭和10年卒)

会長 森滋郎
医療法人達磨会 東加古川病院 理事長



ごあいさつ

学校法人 甲南学園
理事長 吉沢英成



ごあいさつ

むかって大きな力になりつつあります。
甲南大学は昨年、還暦を迎え、今年
は新たに還暦プラス一年目を初心にも
どり歩み始めます。大学の教育には、
お座なりの改革ではなく、本質的に意
味のある改革が求められています。秋
お慶び申しあげます。

東播磨甲南会の皆さま、ご健勝のことと
お慶び申しあげます。
甲南学園もお蔭さまで、94周年目に入り
ました。90周年記念事業募金に支えられて
新しくできあがった六甲アイランド陸上競
技場からは女子短距離などで輝かしい成果
が生まれています。皆さまのご芳志が、学
園に活気を生み、甲南学園100年の計に

入学？ギヤップ・チーム？サンドイッチ・
チーム？いろいろアイデアはあります
が、それは学生一人一人に大学内部だけではな
く試練をどのように経験させるのか、広い
世界との関わりをどう具体的に感得するのか。
この課題には甲南大学卒業の皆さんにもお
知恵、ご助言を賜りたいところです。よろ
しくお願いいたします。

ごあいさつ

甲南大学同窓会
会長 小林 豊



と同窓会の協調の推進に力を入れて
います。その一つが就職支援活動です。

岡本キャンパスにO.B.O.G.を招いて
「就職活動成功のポイント」を現役学
生に向けて語ってもらい、また質問に

答える懇談の場を提供しています。東播磨
甲南会でもこうした就職支援活動に取り組
んでおられることを伺い、大変有難いこと
とうれしく思っています。就職支援活動は

同窓会の大きな活動テーマの一つです。甲
南大学同窓会のネットワーク作りの新たな
方向性を担うものと期待しています。産業・
文化の躍進が目覚しい東播磨圏における“甲

東播磨甲南会の皆様におかれましては、
平素から大学同窓会に対しましてあたたか
いご支援を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、甲南大学同窓会は、本年1月に新
体制に移行いたしました。甲南の伝統を重
んじて、守るべきところは継承し、常に時
代にマッチした同窓会へと改革を進めて参
りたいと思います。スローガンは「明るく
楽しく 元気よく」、皆様から親しまれ
る同窓会づくりを目指します。また、“大学

ますますのご発展をお祈り申し上げます。

東播磨甲南会・企業訪問

東播磨甲南会では、東播磨甲南会会員の皆さんのお話を伺いする新たな取り組みを始めました。

初回は、学校法人陸学園 渡邊 東 理事長にお話を伺いました。

学校法人陸学園は、加古川市に兵庫大学、兵庫大学短期大学部、兵庫大学附属加古川幼稚園、神戸市に須磨ノ浦女子高等学校、神戸国際高等学校、神戸国際中学校、兵庫大学附属須磨幼稚園を設置し、学生・生徒・園児約3,400名(H24)が在籍しています。

また、兵庫大学、兵庫大学短期大学部は卒業生の就職率が高く、地元企業へも人材を輩出しています。



[司会]

まず、渡邊理事長の「」経験についてお伺いしたいのですが。

[渡邊理事長]

私は、昭和40年に甲南大学経済学部を卒業し、アパレル業界で13年間勤めた後、陸学園に事務職として入職しました。なお、理事長となり現在で4年を経過しました。

[司会]

陸学園の建学精神についてお伺いしたいのですが。

[渡邊理事長]

本学の建学の精神は、「聖徳太子の御徳を慕い、その十七条憲法に示された「和」を根本の精神として仰ぎ、仏教主義に基づく情操教育をおこない、有為の人材を養成する」ことが基本理念です。

[司会]

兵庫大学では、卒業生の就職率が非常に高いと聞いていますが、何か特別な取り組みをされているのでしょうか。

[渡邊理事長]

取り組みの一例を挙げますと、学内での企業説明会を3年前から実施しています。また、大学にロータリークラブの方を招き、企業が求めている人材について話してもらい、学生がどのようなことを身に付けるといけないかといったことを学ぶ機会も設けています。一方、学生個々の学生活等の現況を保護者に説明する「教育懇談会」や「就職懇談会」を実施しています。

[司会]

これからの大學生は地域住民の皆さんとの交流のウエイトが増していると思いますが、何か取り組みはされていますか。

[渡邊理事長]

加古川市が平成12年にウエルネス都市宣言をしています。本学においても健康科学部を設置しており、「このことは正に」「軌道を一にする」と考えています。そして、大学として加古川市を初め地域にどう貢献していくのかを考え、県下の私大にかかる看護学科を平成18年に設置し、看護師不足に対応することも考えました。

[司会]

卒業して2年から3年になるOBやOGを学内に招き、それぞれの経験談を聞きながら、これから就職活動をする3回生に就活の方法を話してもらうなど、学生が身近に、そして気軽に就活に取り組める

ような機会を設けています。

[司会]

兵庫大学、兵庫大学短期大学部の学部には2学科を擁しています。その中で、本学で特徴的であると位置づけられることがいくつかあります。そのひとつは、短期大学部の保育科第三部にあります。

[渡邊理事長]

一部は全日制、二部は夜間、三部は昼間、いわゆる働きながら3年かけて短期大学の全単位を履修するものです。三部はもともと近隣地域の企業に働きに来ている方に、働きながら学んでもらう機会を提供することを趣旨に設置しました。近年、学生数も減少傾向でありましたが、今では働き方が多様化し、三部を希望する学生も多くなっています。なお、三部は働き方を擁する短大は全国で9校しかないことから、本学の特徴ともなっています。

[司会]

大学の教員は、「教員プロファイル」を紙面及びホームページの両方で紹介していますので、ご利用いただたらと思います。

いろいろとお伺いありがとうございます。最後に、理事長の今後の抱負をお聞かせいただきたいのですが。

[渡邊理事長]

学園も、来年創立90周年を迎えます。これを機に、学園の2大基本目標である「地域に愛される陸学園」「質を重視する陸学園」をさらに推進し、学園創立100周年の礎を築いてまいりたい。そのためにも、本学は、「地域の生涯学習の拠点」たる大学として、これからも地域に根ざし、地域に愛される大学をめざして、教職員と共に、努力してまいりたい、と考えています。



写真は、向かって左から 兵庫大学学長室長 副島 義憲さん
学校法人陸学園 理事長 渡邊 東さん
陸学園法人本部 事務局長 森田 和昭さんです。

[渡邊理事長]

本短期大学は、神戸市須磨区に開校し

ところで、陸学園が加古川市に短期大学部を移転された理由は何でしょうか。

ました。年月を経て、学校が狭隘になりました。当時、移転先として姫路市や赤穂市などから校地の無償提供という誘致話もありましたが、聖徳太子が建立された鶴林寺のある加古川市に昭和41年に移転しました。これは、建学の精神のところでもお話ししましたが、本学は聖徳太子の「和」の精神を尊んでいるところからです。

近況報告



昭和40年経営学部卒
籠谷木材(株)

籠谷 紘義

今年は古希を迎えるそろそろ隠居生活に入ることを考えています

古き時代は還暦で引退が多かつた様ですが、今日は古希を過ぎてやっと仕事から離れる時代になつてきたのでしょうか…いやいや、まだ多くの人達が色々な分野で活躍しています。

同級生でも今まで通り仕事をしている人、地域でボランティア活動をしている人、ゴルフ三昧している人、スポーツジムに通う人、語学勉強する人…みんな元気です。



昭和52年経営学部卒
(株)滝川製作所 代表取締役

滝川 恵吾

ダイエットに心がけましょう

よる年波に勝てず、夜間トイレにおける回数が多くなつてきましたので、P.S.A.検査を昨年1月に行つたところ微妙な結果がでた。(本人は問題なしの結果がほしかったのだが)6月に再検査を行うと数値が上がつていた。そこで、加古川医療センターに1日入院し前立腺生検を行いました。

平成6年理学部卒
行政書士澤本事務所

澤本 武司

日頃、皆様にはお世話になつております

さて、近況報告をさせていただきます。私は今年2月20日付けで野口町良野に事務所を移転しました。旧事務所とほとんど場所は変わりませんが、心機一転がんばりたいと思います。私の仕事といえば建設業や運送業等の営業許可から、農地転用、外国人VISA申請まで多岐に渡ります。主に県や市といった官公庁に提出する書類を事業所様と作成し、代理申請するということを業務と

してきました。

昨今では、コンプライアンス(法令遵守)経営や工コ活動が重要視されるようになり、事業所を取り巻く環境もずいぶんと様変わりしました。当然事業所コストも大きくなつてきています。経営者として

は頭の痛いところですが、必要とされる会社は選ばれています。この厳しい情勢をおいて、この厳しい情勢を乗り切つていきました。今後ともよろしくお願ひいたします。

行政書士澤本事務所 建設業許可申請 TEL:079-221-1724 FAX:079-221-2044

平成23年11月10日

東播磨甲南会ゴルフコンペ収支の件

参加費	¥5,000×10名 =¥50,000	
賞品代(優勝、準優勝、3位、ブービー、参加賞)		¥17,792
会食代		¥26,700
コンペ案内用葉書		¥50×36枚+¥80 =¥1,880
葉書印刷代		¥0
合計	¥50,000	¥46,372

¥50,000-¥46,372=¥3,628(差額)
東播磨甲南会会計に¥3,628を繰り入れました。

平成6年理学部卒
澤本 武司

昨日曜日 加古川ゴルフ俱楽部におきまして、参加者10名による第5回東播磨甲南会ゴルフコンペを開催いたしました。天気は時々晴れ間のぞくよくな曇天でしたが、寒くもなく暑くもない良い3組でのラウンドは順調に進み終了しました。ゴルフ日和となりました。(ダブルペリア方式)結果発表と賞品授与から懇親会の後、お開きをいたしました。懇親会では、年に1回このコンペを楽しみにしているといった声や、もつと参加人数が増えるようゴルフ場を変更するなり、会費を下げてはどうかといった前向きなうれしい声もあがりました。こんな小さなコンペですが、これまで何とか続けてきた甲斐があつたと思い、胸をなでおろした次第です。次回第6回目も予定しております。これまで相変わらず10名前後の参加者で推移していますので、何かと気ぜわしい時期ではありますが、本当にそろそろ皆様のご参加お待ちしております。



平成23年11月10日

日本曜日 加古川ゴルフ俱楽部におきまして、参加者10名による第5回東播磨甲南会ゴルフコンペを開催いたしました。天気は時々晴れ間のぞくよくな曇天でしたが、寒くもなく暑くもない良い3組でのラウンドは順調に進み終了しました。ゴルフ日和となりました。(ダブルペリア方式)結果発表と賞品授与から懇親会の後、お開きをいたしました。懇親会では、年に1回このコンペを楽しみにしているといった声や、もつと参加人数が増えるようゴルフ場を変更するなり、会費を下げてはどうかといった前向きなうれしい声もあがりました。こんな小さなコンペですが、これまで何とか続けてきた甲斐があつたと思い、胸をなでおろした次第です。次回第6回目も予定しております。これまで相変わらず10名前後の参加者で推移していますので、何かと気ぜわしい時期ではありますが、本当にそろそろ皆様のご参加お待ちしております。

東播磨甲南会第20回総会のご案内

- 日 時：平成24年6月16日(土)
- 時 間：午後5時から総会
午後5時20分から講演会
午後6時から懇親会
(会費:男性 6,000円、女性 4,000円)
- 場 所：加古川プラザホテル

講演会 演題「司馬遼太郎に思う」
講演者:学校法人 瞳学園 理事長 渡邊 東 氏
昭和40年 経済学部卒業



平成23年度事業報告 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

- 平成23年 5月 1日 機関紙「東はりま甲南会報」第14号発行
- 平成23年 6月 11日 東播磨甲南会総会
- 平成23年 10月 28日 神戸甲南会例会出席
- 平成23年 11月 10日 ゴルフ同好会親睦コンペ開催

平成23年度会計報告

(平成23年4月1日～
平成24年3月31日)

歳 入	入会金	10,000	歳 出	総会費用	179,740
	臨時会費	252,000		機関紙発行・送付費用	136,816
	支部援助金	155,408		他甲南会参加費	3,000
	預金利子	172		慶弔費	0
	前年からの繰越金	689,301		次年度への繰越金	790,953
	雑収入	3,628		合 計	1,110,509
	合 計	1,110,509		合 計	1,110,509

※上記の通り、収支は正確であると認めます。監査人 西尾 淳

平成24年度事業計画(案)

(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

- 平成24年 5月 15日 機関紙「東はりま甲南会報」第15号発行
- 平成24年 6月 16日 総会
・友好支部総会へ表敬訪問・幹事会、役員会
・ゴルフ同好会親睦コンペ開催
- 随 時

平成24年度予算(案)

(平成24年4月1日～
平成25年3月31日)

歳 入	入会金	10,000	歳 出	総会費用	250,000
	臨時会費	250,000		機関紙発行、送付費用	155,000
	支部援助金	155,000		他甲南会参加費	20,000
	預金利子	200		事業費・慶弔費	30,000
	前年からの繰越金	790,953		次年度への繰越金	751,153
	合 計	1,206,153		合 計	1,206,153

東播磨甲南会 入会のご案内

- 目 的…甲南大学同窓会の東播磨支部として、本部及び大学との連絡を密にするとともに会員相互の親睦を図り、母校の発展に寄与する事を目的とする。
- 入会資格…甲南学園卒業生で加古川市、高砂市、加古郡及びその近郊に在住、勤務。
- 入会金…終身会費 1万円（初回のみ）

- 入会方法…総会時受付で申し出でていただくか、直接事務局へ。
- その他のご負担…総会・行事等毎に参加者からそのつど臨時会費（実費）を頂きます。

■事務局
〒675-0012
加古川市野口町野口116-1
(有)共立サービス 三宅隆宏 気付

X 東播磨甲南会
TEL 079-426-0088
FAX 079-426-0089
E-mail konan@kyoritu.co.jp

とで、一でもの諸先を現面甲渡れしつ凜々とをやる〇こ思あ人生ら人君輩聞役が南遷ててしと学初と記P企Bと今つる「活え生がとい学あ大理く私や構の事R業やと年た。こでそれを目接て生り、学事だたるえ渡問した。し伺訪Gつらた。あるば切標すほ諸の長りうち一ら遷問した。し伺訪Gつらとり、で、りをるし君卒学話謝暖でた東ある取し勤。報知一大そ開見中いに生風をにか、紳り企、め今をつ人なててけ何感非限うえ迎窓で長校上業業ら号担当ほ関の、行、かじとらじ中なはいは法し係は社つ自学たもするでいえ生いは法い、会てら生。話、一、入とら、人い」、

(義)

編集後記